

# 社会 日本の水産業

■ 次のカッコに当てはまる言葉を書きなさい。

- ① 日本近海の東シナ海には、深さ約 200m くらいまでのかたむきが緩やかな（大陸だな）が広がっている
- ② 寒流と暖流が出会うところにできる（潮目（潮境））は、プランクトンが豊富で良い漁場となっている。

■ 次の漁業の種類を答えなさい。

- ① 小型の船を使った日帰りの漁（沿岸漁業）
- ② 中型の船を使った数日がかりの漁（沖合漁業）
- ③ 大型の船を使った数十日～数か月の漁（遠洋漁業）
- ④ 魚や貝などを生け簀で大きくなるまで育てる（養殖業）
- ⑤ 稚魚や稚貝まで育てて放流し成長した魚介類をとる漁（栽培漁業）

■ 次の説明に合う漁法を書きなさい。

- ① 1回に一匹ずつとる漁法で、他の漁法に比べて魚を傷つけることが少ない（一本づくり漁法）
- ② 長いなわにさんまなどのエサをつけてマグロなどをつる漁法（はえなわ漁法）
- ③ ふくろになったあみを船で引いて魚をとる漁法。規制が設けられている。（底引きあみ漁法）
- ④ 魚の通る海底にあみを張って魚をとる漁法（定置あみ漁法）
- ⑤ 船にあみのはしをつないで魚の群れを取り囲んでとる漁法（まきあみ漁法）



このプリントはウェブサイトで無料ダウンロードできます。© 中学受験のサポート学習教材【ちびサポート】 <https://kasegel.net/>